

草野歯科通信

歯ぐきからの出血は危険信号!



普段、歯磨きをして血が出ることはありませんか? 「いつものことだから…」とあまり気にとめてない方! 実は、血が出ている所からは、口の中の細菌が血管の中に入り込んでいます。虫歯や歯周病を放置していると、体全体に悪影響を与えることになります。

歯原性菌血症って?

お口の中に傷口(歯周病、口内炎、重症な虫歯)があると、そこから細菌が血液の中に入り込み、全身を巡る事をいいます。歯周病や虫歯がある人は、口の中に細菌がたくさん存在するため、歯を磨いたり、ご飯を食べたりするだけで歯原性菌血症が起こり得ます。

歯の細菌は数分で腕の血管に流れてきます



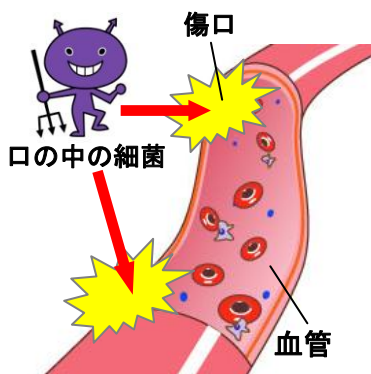
腕の血管から

歯の細菌が出てきました

歯原性菌血症と全身の病気

日常的に菌血症が起きると血管の老化が進み、全身に影響が出てきます。健康な方であれば、1時間もしないうちに細菌はいなくなるため、大きな問題はありません。しかし、重度の虫歯や歯周病がある方、妊娠中の方、糖尿病、心疾患など全身的な病気がある方、抵抗力が低下してる高齢者は特に注意が必要です。

- 肺炎
- 動脈硬化
- 糖尿病
- 関節リウマチ
- 腎炎



- アルツハイマー型認知症
- 心臓疾患 (心内膜炎など)
- 早産
- 低体重児出産

菌血症を予防して血管のアンチエイジング!

アンチエイジングは血管の若さを保つことが大切と言われています。血管は菌血症の影響をもっとも受けやすい器官です。歯原性菌血症の予防には、毎日の正しい方法での歯磨きと、定期的な歯科医院での専門的なクリーニングが基本ですが、虫歯や歯周病になりやすい人は3DS(除菌治療)をおすすめします。

アロマオイルで口内炎対策

ラベンダーには創傷治癒作用があり口内炎を早く治すのに有効です。傷、やけどなどの痛みを和らげたり不眠、不安を助けるなど、多くの好作用を持つ万能オイルです。1日3~5回、綿棒にオイルを染み込ませ、口内炎に塗るだけです。一度試してみてください。

※精油は天然成分100%のものを使用してください。



草野歯科医院

〒700-0815
岡山市北区野田屋町2-7-13
TEL 086-221-1174
<HP> <http://kusano-dc.jp>